

目次 INDEX

- 02 新型コロナウイルス感染症
緊急事態宣言発令
- 04 住宅の改修工事を支援します
**突然の地震に備えて
住宅の耐震性を向上**
令和2年4月1日付で就任
新しい副市長が決まりました
- 05 川西テイクアウトプロジェクト始まる
頑張る飲食店を応援
- 06 後期高齢者保険料が改定
- 07 国民健康保険税が改定
- 08-09 市政情報トピックス
- 10-15 お知らせコーナー
- 16 参画と協働の芽
専業主婦から起業家に
イベントも開催
- 17 食と育つ
消費生活センターだより
生きる
- 18-19 フォトニュース
- 20 Kカルチャー
清和源氏発祥の地かわにし
**市内の小童寺にまつわる
美女丸の伝説**

新型コロナウイルス感染症の影響により、行事の中止・延期や施設の休館を行っています。また、掲載している行事についても中止や延期をする場合があります。お出掛けの際は、市ホームページなどで確認してください

専門家による空き家相談

日時 **6月4日(木)** 午後1時—3時
場所 市役所2階の生活相談課相談室

NPO法人「兵庫空き家相談センター」の相談員が空き家の相続や管理、売買など、空き家に関する不安や悩みを解決するための相談を受け付けます。定員は4組（1組30分）、先着順。申し込みなど詳しくは住宅政策課へ。



問い合わせ 住宅政策課 ☎(740)1205

など設置助成が定額10万円です。申し込み方法など詳しくは住宅政策課へ。

建て替え時の住宅ローンの金利優遇

住宅耐震化の促進に向けて、(独)住宅金融支援機構と連携協定を4月1日に締結しました。

これにより、耐震改修費補助で建て替える場合、支援機構の住宅ローン「フラット35」による金利優遇措置が受けられるようになります。「フラット35」については詳しくは住宅政策課へ。

川西テイクアウトプロジェクト始まる
頑張る飲食店を応援

宅配やテイクアウトができる店舗を紹介

市と市商工会、かわにしマガジンが協力し、新型コロナウイルス感染症の拡大により大きな影響を受けている市内の飲食店を応援する「川西テイクアウトプロジェクト」をスタート。宅配を含むテイクアウトができる飲食店の情報をかわにしマガジンがまとめた「かわにしクーポン」で店舗の紹介だけでなく、掲載を希望する事業者も募集しています。

詳しくは「かわにしクーポン」ホームページ ● <https://kawanishicoupon.com/archives/category/takeout-delivery>へ。

かわにしクーポンはこちら



問い合わせ 産業振興課 ☎(740)1162



住宅の改修工事を支援します
**突然の地震に備えて
住宅の耐震性を向上**

問い合わせ 住宅政策課 ☎(740)1205

耐震性の診断と改修費の補助

昭和56年5月以前に着工された耐震性の低い住宅を対象に、耐震改修費を補助します。

【簡易耐震診断】

専門の診断員が住宅の耐震性を無料で診断します。

【耐震改修費補助】

耐震性を向上させる改修工事や屋根の軽量化などにかかる費用の一部を補助します。補助額は、耐震改修計画策定費が上限20万円。耐震改修工事が上限130万円。簡易耐震改修工事が定額50万円。シェルター型工事が定額50万円。屋根軽量化工事が定額50万円。建替工事が定額100万円。防災ベッド

令和2年4月1日付で就任
新しい副市長が決まりました

令和2年第1回市議会（定例会）で人事案件が同意され、前総合政策部長の松木茂弘副市長が就任しました。任期は令和2年4月1日から4年間です

▶ 副市長からのメッセージ

就任後に松木副市長は新型コロナウイルス感染症がまん延している現状を受けて「川西市は25年前の阪神・淡路大震災時の経験が

あります。当時は予算を緊急対策用に組み替え再編成して対応しました。今回の新型コロナウイルス感染症対策は終わりが見えず、市民生活へ大きな影響を与えています。

この非常時に対しても予算組み直しや行政サービスの見直しが必要です。この危機を乗り越えるため見直しを進めていきたいと思っております。苦境の中にチャンスはあるものと考えています。ポジティブに考えてこの困難を乗り越えましょう」とあいさつしました。



松木茂弘 副市長

昭和58年川西市に任用。総合政策部財政室長や総合政策部長などを歴任。

副市長の役割

職員の事務を監督

市長を補佐する役割。市長の命を受けて、政策と企画をつかさどり、その補助機関である職員の担任する事務を監督します。また市長が何らかの事情で欠けるなどしたとき、その職務を代理します。